

事務事業 No./名 称	■サービス部門 まち-04 放置自転車防止事業 □支 援 部 門						
主管課	交通計画課		関連課				
分野名	地域安全						
目標 (目標値)	放置自転車台数の削減						
人口等の データ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備 考		
	人 口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世 帯 数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯			
	事業の対象者数						
運営資源 状 況	決算値(千円)	43,444	51,556	47,281			
	(国・県)						
	(負担金等)	13,600	5,341	3,640			
	(一般財源)	29,844	46,215	43,641			
	人員配置数	2.0	2.0	2.0			
	人 件 費(千円)	15,785	17,043	17,095			
	協 働 の パートナー	鎌倉・大船警察 財自転車駐車場整備センター	鎌倉・大船警察 財自転車駐車場整備センター	鎌倉・大船警察 財自転車駐車場整備センター			
	事務事業 運営経費	総事業費(千円)	59,229	68,599			
市民1人当 りの経費(円)	334	387	363				
対象者1人 当りの経費(円)							
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒						
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)
自転車保管場所に持ち込まれた 放置自転車の年間総数(台)	○	目標値	5,000	5,000	4,600	4,200	3,000
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	4,578	4,963	4,396	3,732	

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価 適切＝○、要改善＝△(評価の視点を参照)				⇒	方向性 A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止								
放置自転車防止事業	43,444千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	☐ A	☒ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要	放置自転車対策として警告、移動、放置しづらい環境づくり及び市が管理する駐輪場の巡回管理を実施。 自転車等保管場所の管理及び保管期間が経過した自転車等の処分を実施。													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	鎌倉駅西口の駐輪場待機者(約350台)の解消が課題である。 買物客などの店舗利用者の歩道等一時駐輪に対する対策が必要である。		
課題解決のための取組	放置自転車対策として警告、移動を実施した。放置しづらい環境づくりを実施した。 JR鎌倉駅及び大船駅周辺の自転車等放置禁止区域については、監視員を7時30分から17時30分まで常時配置し監視を行った。 さらに、日曜日の放置自転車対策として、JR鎌倉駅及び大船駅周辺の自転車等放置禁止区域で月2回の監視を始めた。 大船駅西口地区の駐輪場不足の解消を図るため、平成24年4月から指定管理制度による大船駅西口交通広場自転車等駐輪場の供用を開始した。		取組の結果 □解 決 ■未解決
未解決の課題	鎌倉駅西口の駐輪場待機者(約350台)の解消が課題である。 買物客などの店舗利用者の歩道等一時駐輪に対する対策が必要である。		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価と今後の方向性							
中事業の評価	適切○ 要改善△ (評価の視点を参照) 	①効率性	○	今後の方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了	
		②妥当性	○		 B	課長等名	
		③有効性	○			交通計画課長	
		④公平性	○			宮崎 隆	

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
放置自転車防止事業	主な個別事業	1039 放置自転車等返還業務嘱託員報酬	8,674	8,536	○	○	○	○
		1039 事務補助嘱託員報酬	2,056	2,056	○	○	○	○
		1039 放置自転車等防止対策業務委託	31,847	27,856	○	○	○	○
		1039 放置自転車等保管場所警備業務委託	237	237	○	○	○	○
		1039 放置自転車等廃棄処分業務委託	361	230	○	○	○	○
		1039 放置自転車等防止対策看板設置委託	600	423	○	○	○	○
		1039 駐輪場土地賃借料	2,370	2,369	○	○	○	○
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							